

[抄録様式]

公益財団法人 8020 推進財団 令和 5 年度歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：歯と健康のつどい 8020・9020 運動に関する事業（継続事業 30 年目）

2. 申請書名：一般社団法人調布市歯科医師会

3. 実施組織：調布市歯科医師会

本会は、東京都調布市において「市民の方々の笑顔と健康 お口と歯から守りたい」をモットーに医道の高揚、公衆衛生・歯科保健の啓発、並びに歯科医学の進歩発達を図り、以って市民の健康と福祉を増進することを目的とする事業を行っております。本会に所属する歯科医師、歯科衛生士を中心に、かかりつけ歯科医にて地域の方々の生涯に亘るお口の健康の維持・増進を守っています。

4. 事業の概要：

本事業では、「延ばそう健康寿命 生涯にわたる口腔機能の維持・増進」をテーマに、医療職・行政等が連携して、一般市民の方々に 8020 運動＝80 歳以上で 20 本以上の歯を保つ運動を啓蒙するため、活動しております。本会会員の歯科診療所にて無料検診を行い、毎年 6 月の歯と口の健康週間（6 月 4 日～10 日）の間に、「歯と健康のつどい」を開催、その中で 8020 コンクール表彰を行っています。

8020 運動の具体的な活動として、次のような活動を調布市と協働しながら行っています。

- ・8020 コンクール実施（本会所属会員歯科診療所にて無料検診）
- ・令和 5 年度は調布市歯科医師会創立 70 周年記念特別事業として 9020 コンクール実施
- ・8020 対象者にアンケート実施 ・「歯と健康のつどい」にて 8020・9020 表彰
- ・市民向け出前講座 ・一般市民へかかりつけ歯科医の推奨 ・在宅診療事業
- ・高次医療機関との医科歯科医療連携

また、一般市民の方々に 8020 運動を推奨するため、本会会員も定期的に会員向け学術講演会を通して、知識の向上に努めております。

5. 事業の内容：

活動の実施に関する事項

- （1）調布市との協働 → 市民向け出前講座（令和 4 年 9 月 令和 5 年 1 月）
- （2）啓発、講演活動 → ・歯と健康のつどい開催（令和 5 年 6 月） ・8020・9020 コンクール
- （3）8020 対象者に対するアンケート
- （4）その他 → 市報への掲載

6. 実施後の評価（今後の課題）：

活動の成果

平成 5 年から取り組んでまいりました 8020 コンクールも、令和 5 年で 30 年目を迎えました。平成 5 年の 8020 コンクールでは対象者が 39 名でしたが、平成 28 年には 100 人を超え、令和 5 年は 158 名の方が 8020 コンクールの対象となりました。また、周年記念事業として行った 9020 コンクールでは 47 名の方が対象となりました。因みに 8020 コンクールは、一度受賞された方は次の年からは審査の対象外となります（9020 は過去 8020 受賞された方も対象）。平成 5 年から総勢 1516 名、それだけ多くの方が 8020 を達成されています。令和 5 年度 8020 対象者に対するアンケートによると、ハミガキの回数は一日 2 回以上が大多数で、98%の方がかかりつけ歯科医院があり、51%の方が歯科の定期検診を受けていると回答しています。これだけでも、8020 を達成されている方のデンタル IQ の高さが伺えます。また、基礎疾患のある方は一定数いるものの内科的な検診を受けている方は 39%、生活習慣を見ても、お酒を飲まない方が 61%、喫煙に関しては実に 98%の方が煙草を吸っていませんでした。食生活においても、日本人の平均寿命が長い理由として和食が挙げられますが、その中心となる米、お茶を摂取されている方が多いという結果となりました。8020 達成には歯科的な管理が重要ですが、全身的な管理も必要になると実感できる結果となりました。令和 5 年度「歯と健康のつどい」にて行われた表彰式では、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、上位入賞者の 30 名（9020 は 10 名、8020 は 20 名）のみ、限られた人数での表彰式でしたが、表彰者は付き添いが必要な方はいるものの、全員独歩でした。これは本会が掲げている、「市民の健康と福祉を増進すること」に繋がっている成果だと言えます。

一方で、今後の課題としては以下の通りです。

8020 コンクールも今年度は 150 名を超えました。今後はさらに増えていくことが予想されます。

新たな試みとして、令和 5 年度は調布市歯科医師会創立 70 周年を記念して 9020 コンクールを導入しました。今後その効果を測る予定です。